# 気仙沼市内湾地区まちなか再生計画の概要について①

- ●宮城県気仙沼市から申請があった内湾地区「まちなか再生計画」について、平成30年10月12日付け認定。
- ●認定後、内湾地区において、まちづくり会社が商業施設等復興整備補助金を活用し、共同店舗型商業施設「(仮称)スローストリートA・B棟」を整備。「(仮称)内湾スロー村」の中で、他の商業施設等と一体的に運営管理。
- ●商業施設については、地元ならではのサービスを提供し、気仙沼市内外から集客の見込める飲食店や物販店等8店舗が 出店予定(平成31年春開業予定)。

### ●スキームの流れ

①まちなか再生計画の認定 (復興庁・外部評価委員会) ②商業施設等復興整備補助金 の交付(中小企業庁) ③商業施設の建築・ テナントの入居

④商業施設の運営

## ●気仙沼市内湾地区まちなか再生計画のポイント

#### 1. 土地利用計画

〇甚大な被害が発生した沿岸部の被災市街地のうち、主に商業集積・ 商店街の再生を進め、かつ市街地観光の拠点を形成するべき区域で ある内湾地区を計画区域に設定(計画区域:約19.5ha)。

#### 2. 公共施設等配置計画

〇被災した旧観光物産センター(エースポート)と旧勤労青少年ホーム (サン・パル)を合築再建し、「(仮称)南町海岸公共・公益施設」を配置。 観光客向けのサービスを提供するとともに、NPO等が活用できる多目的スペースや若者が集う交流拠点施設としても位置づけ。

#### 3. 動線計画・駐車場整備計画

- 〇内湾地区駐車場へは、国道に隣接する都市計画道路からアクセス。 歩道はゆとりある空間を確保。安全に配慮しながら、沿道施設と一体 的な街路空間を形成。
- 〇計画区域内の商業施設間を結ぶ「(仮称)海の見える道」は、歩行者が快適に歩けるデザインとし、休日や祭日、イベント時には歩行者天国とするなど回遊性の向上を図る。
- 〇計画区域内に150台分以上の駐車場を整備予定。

## 4. 商業施設整備計画

- 〇内湾地区の商業・観光戦略「スローシティ気仙沼」に基づき、「(仮称)内湾スロー村」を整備。気仙沼市民の日常生活に必要な物販・サービスの確保を図るとともに、気仙沼ならではの食文化を活かし観光客等新たな顧客層の獲得を図る。
- 〇「(仮称)内湾スロー村」内では、南町海岸商業施設「ムカエル」や「(仮称)スローフードマーケット」とともに「(仮称)スローストリート」を整備。
- 〇「(仮称)スローストリートA・B棟」には、飲食店・小売店等8店舗が入居予定。「普段の気仙沼」を求める市民や観光客、船員等をターゲットとし、地元食材や素材を使った味、商品を提供できるテナントを集積。

〇建築面積約665㎡(うち店舗面積約574㎡)、木造平屋建て。整備 費は約1.54億円。

## 5. 事業実施体制

○まちづくり会社 (気仙沼地域開発株式会社)が 整備・運営。

## 気仙沼市内湾地区まちなか再生計画の概要について②

## 商業施設等配置図



(仮称)スローストリート イメージ



(仮称)スローストリート テナント配置図

